

# 株主の皆さまへ

## 第161期事業概況

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで



関屋工場(新潟市)



北陸瓦斯株式会社

# 株主の皆さまへ

平素は格別のご理解ご支援を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、当社では第161期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の決算を終えましたので、ここに第161期の事業概況をご報告申しあげます。

当期におけるわが国経済は、個人消費の伸び悩みや東日本大震災の影響による企業の生産活動の低下などがありましたものの、震災復興関連法等による各種政策の効果等により、景気は緩やかな持ち直し基調で推移いたしました。

ガス業界におきましては、震災を機に国のエネルギー政策が大きな転換点を迎えるなど、事業を取り巻く環境は急激に変化しております。

こうした情勢下でありまして、当社は総力をあげて都市ガスの普及拡大、事業基盤の強化および保安の確保に取り組んでまいりました。

部門別業績ならびに収支の状況につきましては、3頁以降に記載のとおりであります。当期の期末配当金につきましては、財政状態、業績を勘案のうえ、普通株式1株につき7円とさせていただきます。

次に会社に対処すべき課題について申しあげます。

日本経済の先行きにつきましては、欧州政府債務危機等による海外景気の減速や原油高の影響により、景気が下押しされるリスクが存在しております。

このような状況のなか、当社は経営全般にわたるさらなる効率化を進めるとともに、「ガスのある暮らしの素晴らしさ」を「ウィズガス」というコンセプトワードにこめて広く訴求し、お客さまとのコミュニケーション促進に努め、お客さまから信頼され選択していただける企業を目指してまいります。

また、環境・節電意識の高まりのなか、家庭用燃料電池「エネファーム」の拡販に加え、太陽光発電と「エネファーム」またはガス発電・給湯暖房システム「エコウィル」を組み合わせた「W発電」

の拡販、高効率給湯器「エコジョーズ」への取替促進など環境に優しいガスシステム機器の普及に努めてまいります。

そのため、従来から進めております「フェイス・トゥ・フェイス訪問」の一層の推進を図り、あらゆる機会をとらえて都市ガスに関する最新情報をすべてのお客さまに積極的にPRしてまいります。

保安強化の面では、お客さまから安心してガスをご使用いただくため、すべてのバーナーに安全センサーが搭載された「Siセンサーコンロ」など安全型ガス機器の普及促進やねずみ鋳鉄管、白ガス管などの経年ガス管取替を継続的かつ積極的に推進してまいります。災害対策としては、新潟、長岡地区において運用を開始しております地震時緊急遮断システムの構築を、三条地区においても引き続き進めるなど保安の確保に努めてまいります。

加えて、当社が持続的な成長を遂げるための中長期的な課題につきましても引き続き取り組むとともに、企業活動のあらゆる場面において、企業倫理の向上、法令遵守の徹底を図り、社会的責任を確実に果たしてまいります。

株主の皆さまには、なにとぞ当社の現状をご賢察くださいます。今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成 24 年 6 月

取締役社長

敦 井 榮 一



# 業績の概況

## 〈ガス販売〉

当期末のお客さま件数は期中に788件増加して、前期比0.2%増の360,542件となりました。

ガス販売量は前期比0.6%増の339,266千m<sup>3</sup>となりました。用途別では、家庭用ガス販売量は春先の気温が高めに推移したものの、冬期の低気温の影響により暖房需要が増加したことから、前期比0.7%増の156,138千m<sup>3</sup>となりました。業務用（商業用、工業用、その他用）ガス販売量は春先の暖房需要が減少したことに加え、お客さま先での省エネルギー推進などにより夏場の冷房需要が減少しましたが、冬期の低気温による暖房需要の増加、および工業用需要が増加したことから、前期比0.5%増の183,128千m<sup>3</sup>となりました。

ガス売上高につきましては、原料費調整制度に基づくガス料金単価の調整があったことから、前期比5.5%増の345億55百万円となりました。

## 〈ガス工事〉

受注工事収益につきましては、公共建物をはじめとした大型物件の獲得に加え、木造集合住宅、戸建住宅の新築工事の増加により、前期比7.1%増の10億31百万円となりました。

## 〈ガス機器〉

器具販売収益につきましては、節電意識の高まりを受けエネファームをはじめガス機器全般の売上が好調であったことから、前期比13.4%増の31億32百万円となりました。

## 〈総売上高および収支の状況〉

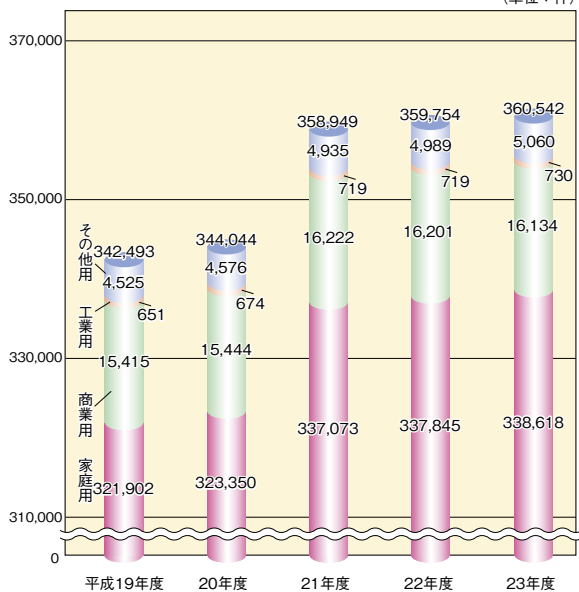
当期の総売上高は前期比6.1%増の387億37百万円となりました。

費用面につきましては、LNG価格上昇に伴う原料費の増加、年金制度上の数理差異による退職給付費用の増加などから、経営全般にわたり経費の削減に努めましたが、前期比5.5%増の371億64百万円となりました。

この結果、営業外収益および営業外費用を加えた経常利益は前期比22.1%増の17億38百万円、当期純利益は前期比18.9%増の10億78百万円となりました。

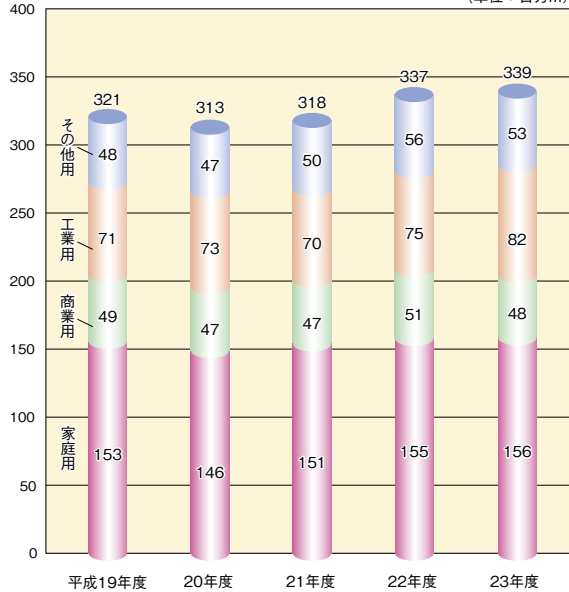
## ■お客さま件数

(単位：件)



## ■ガス販売量

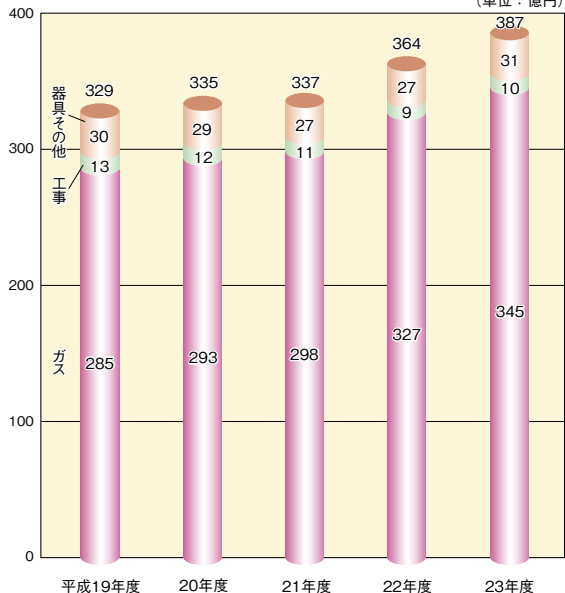
(単位：百万m)



(注) 1㎡当たり45.0メガジュールに換算して表示しております。

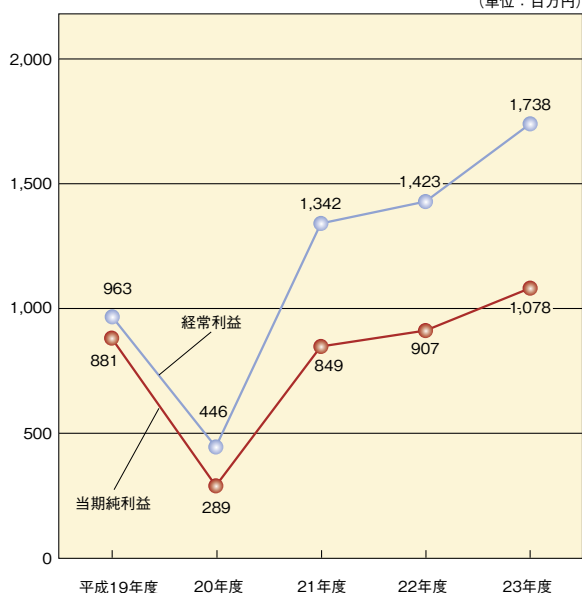
## ■総売上高

(単位：億円)



## ■経常利益・当期純利益

(単位：百万円)



# 計算書類

## 貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部	当期末 (H24.3.31)	前期末 (H23.3.31)	負債の部	当期末 (H24.3.31)	前期末 (H23.3.31)
<b>固 定 資 産</b>	<b>38,071</b>	<b>39,443</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>6,644</b>	<b>7,390</b>
有 形 固 定 資 産	33,839	35,028	長 期 借 入 金	4,722	5,672
製 造 設 備	6,141	6,704	繰 延 税 金 負 債	291	296
供 給 設 備	26,175	26,975	退 職 給 付 引 当 金	337	296
業 務 設 備	957	1,017	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	342	353
建 設 仮 勘 定	566	331	ガ ス ホ ル ダ ー 修 繕 引 当 金	951	771
無 形 固 定 資 産	1,981	2,107	<b>流 動 負 債</b>	<b>7,096</b>	<b>6,892</b>
借 地 権	1	-	1年以内に期限到来の固定負債	950	1,018
鉱 業 権	0	0	買 掛 金	2,482	2,273
の れ ん	1,638	1,732	未 払 金	785	1,042
その他無形固定資産	341	375	未 払 費 用	950	928
<b>投 資 そ の 他 の 資 産</b>	<b>2,250</b>	<b>2,307</b>	未 払 法 人 税 等	769	536
投 資 有 価 証 券	1,699	1,731	前 受 金	248	350
関 係 会 社 投 資	310	310	預 り 金	47	21
出 資 金	0	0	関 係 会 社 短 期 債 務	851	708
長 期 前 払 費 用	194	187	役 員 賞 与 引 当 金	12	12
そ の 他 投 資	62	82	<b>負 債 合 計</b>	<b>13,741</b>	<b>14,282</b>
貸 倒 引 当 金	△16	△5	<b>純 資 産 の 部</b>	<b>当 期 末 (H24.3.31)</b>	<b>前 期 末 (H23.3.31)</b>
<b>流 動 資 産</b>	<b>8,102</b>	<b>5,804</b>	<b>株 主 資 本</b>	<b>33,345</b>	<b>32,603</b>
現 金 及 び 預 金	2,646	1,113	資 本 金	2,400	2,400
受 取 手 形	196	115	資 本 金	2,400	2,400
売 掛 金	3,246	2,840	資 本 剰 余 金	21	21
関 係 会 社 売 掛 金	13	11	資 本 準 備 金	21	21
未 収 入 金	222	223	利 益 剰 余 金	30,939	30,196
有 価 証 券	1,099	799	利 益 準 備 金	600	600
製 品	66	63	そ の 他 利 益 剰 余 金	30,339	29,596
原 料	23	20	固 定 資 産 圧 縮 積 立 金	132	133
貯 蔵 品	240	238	別 途 積 立 金	26,100	26,100
前 払 費 用	0	-	繰 越 利 益 剰 余 金	4,107	3,362
関 係 会 社 短 期 債 権	37	41	<b>自 己 株 式</b>	<b>△15</b>	<b>△14</b>
繰 延 税 金 資 産	290	313	自 己 株 式	△15	△14
そ の 他 流 動 資 産	46	44	<b>評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>	<b>674</b>	<b>641</b>
貸 倒 引 当 金	△26	△19	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	674	641
<b>繰 延 資 産</b>	<b>1,587</b>	<b>2,279</b>	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	674	641
開 発 費	1,587	2,279	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>34,020</b>	<b>33,245</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>47,761</b>	<b>47,527</b>	<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>47,761</b>	<b>47,527</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 損益計算書

費用	当期 (H23.4~H24.3)	前期 (H22.4~H23.3)
売上原価	19,343	17,116
期首たな卸高	63	55
当期製品製造原価	14,437	9,299
当期製品仕入高	4,966	7,883
当期製品自家使用高	58	57
期末たな卸高	66	63
(売上総利益)	(15,211)	(15,645)
供給販売費	11,344	12,365
一般管理費	2,331	2,149
(事業利益)	(1,535)	(1,130)
営業雑費用	4,144	3,598
受注工事費用	1,022	970
器具販売費用	3,122	2,628
(営業利益)	(1,573)	(1,270)
営業外費用	92	117
支払利息	89	104
雑支出	3	12
経常利益	1,738	1,423
税引前当期純利益	1,738	1,423
法人税等	577	373
法人税等調整額	82	143
当期純利益	1,078	907
合計	38,995	36,770

(単位：百万円)

収益	当期 (H23.4~H24.3)	前期 (H22.4~H23.3)
製品売上	34,555	32,761
ガス売上	34,555	32,761
営業雑収益	4,182	3,737
受注工事収益	1,031	963
器具販売収益	3,132	2,763
その他営業雑収益	18	11
営業外収益	257	270
受取利息	0	0
有価証券利息	0	0
受取配当金	45	49
導管修理補償料	75	30
受取賃貸料	78	67
投資有価証券受贈益	-	56
雑収入	57	65
合計	38,995	36,770

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 連結計算書類

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部	当期末 (H24.3.31)	前期末 (H23.3.31)	負債の部	当期末 (H24.3.31)	前期末 (H23.3.31)
<b>固 定 資 産</b>	<b>44,536</b>	<b>45,295</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>7,951</b>	<b>9,266</b>
有 形 固 定 資 産	38,087	39,269	長 期 借 入 金	5,430	6,835
製 造 設 備	6,141	6,704	繰 延 税 金 負 債	291	297
供 給 設 備	29,228	29,979	退 職 給 付 引 当 金	399	349
業 務 設 備	1,196	1,257	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	500	490
そ の 他 の 設 備	945	978	ガ ス ホ ル ダ ー 修 繕 引 当 金	1,023	922
建 設 仮 勘 定	575	350	そ の 他 固 定 負 債	304	371
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>2,027</b>	<b>2,160</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>8,800</b>	<b>8,581</b>
の れ ん	1,638	1,732	1年以内に期限到来の固定負債	1,324	1,392
そ 他 無 形 固 定 資 産	388	428	支 払 手 形 及 び 買 掛 金	3,278	3,035
<b>投 資 そ の 他 の 資 産</b>	<b>4,421</b>	<b>3,865</b>	未 払 法 人 税 等	973	743
投 資 有 価 証 券	2,981	2,583	役 員 賞 与 引 当 金	16	15
繰 延 税 金 資 産	456	496	そ の 他 流 動 負 債	3,206	3,393
そ の 他 投 資	1,009	794	<b>負 債 合 計</b>	<b>16,751</b>	<b>17,848</b>
貸 倒 引 当 金	△26	△8	<b>純 資 産 の 部</b>	<b>当期末 (H24.3.31)</b>	<b>前期末 (H23.3.31)</b>
<b>流 動 資 産</b>	<b>11,995</b>	<b>10,273</b>	<b>株 主 資 本</b>	<b>38,435</b>	<b>37,306</b>
現 金 及 び 預 金	4,888	3,910	資 本 金	2,400	2,400
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	4,687	4,067	資 本 剰 余 金	21	21
有 価 証 券	1,339	1,200	利 益 剰 余 金	36,030	34,899
繰 延 税 金 資 産	348	369	自 己 株 式	△15	△14
そ の 他 流 動 資 産	761	757	<b>そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額</b>	<b>675</b>	<b>643</b>
貸 倒 引 当 金	△30	△32	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	675	643
<b>繰 延 資 産</b>	<b>1,566</b>	<b>2,249</b>	<b>少 数 株 主 持 分</b>	<b>2,234</b>	<b>2,020</b>
開 発 費	1,566	2,249	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>41,346</b>	<b>39,970</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>58,097</b>	<b>57,818</b>	<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>58,097</b>	<b>57,818</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



## ■連結損益計算書

費用	当期 (H23.4~H24.3)	前期 (H22.4~H23.3)
売上原価	28,801	26,442
(売上総利益)	(17,827)	(18,347)
供給販売費及び一般管理費	15,610	16,419
供給販売費	12,702	13,657
一般管理費	2,908	2,761
(営業利益)	(2,216)	(1,927)
営業外費用	110	142
支払利息	102	122
その他	8	19
経常利益	2,493	2,186
税金等調整前当期純利益	2,493	2,186
法人税、住民税及び事業税	857	619
法人税等調整額	117	136
少数株主損益調整前当期純利益	1,518	1,430
少数株主利益(減算)	121	167
当期純利益	1,397	1,262
合計	47,017	45,191

(単位：百万円)

収益	当期 (H23.4~H24.3)	前期 (H22.4~H23.3)
売上高	46,628	44,790
営業外収益	388	400
受取利息	12	14
受取配当金	43	42
負ののれん償却額	51	51
導管修理補償料	115	59
受取賃貸料	66	52
投資有価証券受贈益	—	56
その他	99	123
合計	47,017	45,191

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■連結子会社（5社）

北陸天然瓦斯興業(株)、北陸ガスエンジニアリング(株)、  
北陸ガスリビングサービス(株)、蒲原瓦斯(株)、北栄建設(株)

## ■三島地区・与板地区熱量変更無事故で完了

三島地区・与板地区において昨年4月に開始しました「12 Aガス」から「13 Aガス」に切り替える熱量変更は、本年1月20日をもって無事故で完了いたしました。

これにより、当社の供給する都市ガスはすべて「13 Aガス」となり、家庭用から業務用まで、今後普及または開発が期待される機器も含めて、環境性に優れたガス機器の幅広い選択が可能となります。また、供給するガスの熱量が高くなることから、供給能力の向上につながり、都市ガスを将来にわたり安定してお届けすることができます。



三島供給所にて13 A ガスの供給を開始



本支管末端地点で13 A ガスへの置換確認作業を行いました。



[13 A ガスの燃焼確認作業を実施] 業務用レンジの排ガス測定、ゆで麺器の正常な燃焼を確認しました。



## ■長岡市シティホールプラザ「アオーレ長岡」でのエネルギーサービス事業がスタート

当社は、(株)エネルギーアドバンスと共同で、「アオーレ長岡」でのエネルギーサービス事業を本年3月1日より開始いたしました。

本事業では、「アオーレ長岡」内にガスエンジンコージェネレーションを中心とした高効率エネルギーシステムを設置し、建物内で使用する年間電力量の約30%相当分を発電すると同時に、排熱を有効利用して空調等で使用する冷温水を供給します。

「アオーレ長岡」では、本サービスの導入により、従来システムを設置した場合と比較して、年間約4%の一次エネルギー消費量の削減と、同じく約11%減にあたる年間約401トンの省CO<sub>2</sub>効果が期待できます。

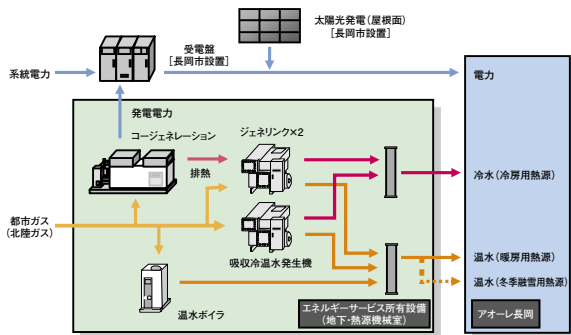
当社は、低炭素社会の実現へ向け、今後もお客さまへエネルギーの利用効率が高くCO<sub>2</sub>削減効果に優れたエネルギーサービス事業の提案を行ってまいります。



長岡市シティホールプラザ「アオーレ長岡」



ガスエンジンコージェネレーション

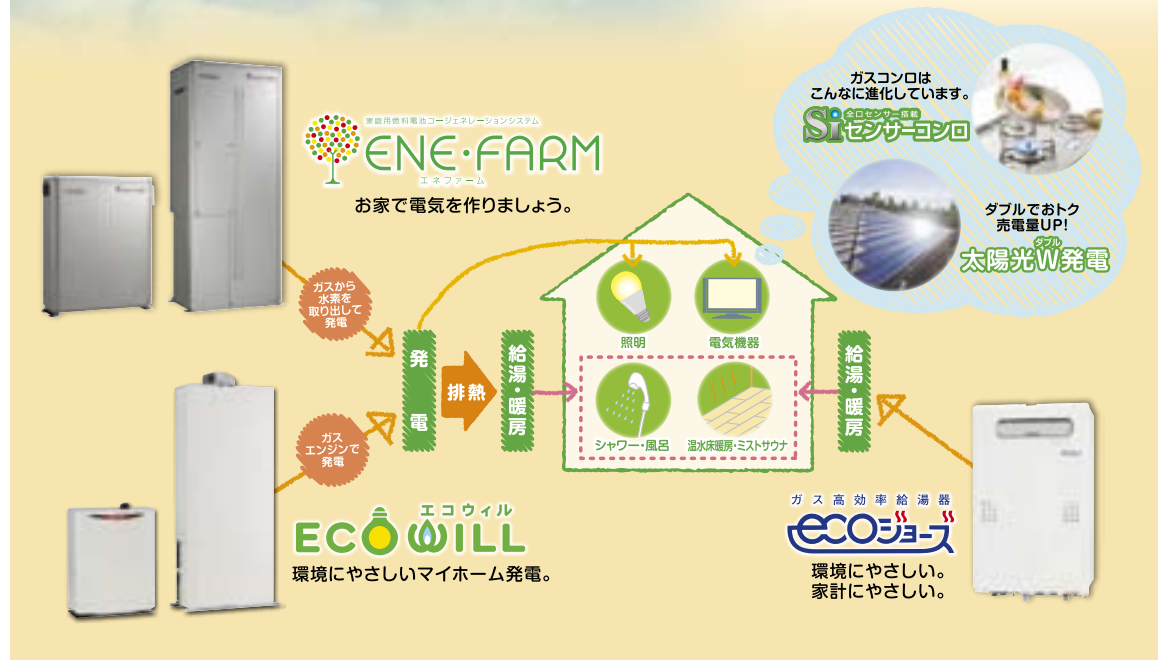


「アオーレ長岡」で採用されているシステム概要

### エネルギーサービス事業とは

エネルギーサービス事業者が、お客さまに代わって高効率ガスコージェネレーションシステムなどの設備を、事業者の費用で設置。そして運転管理からメンテナンスまでを行い、発生する電気および熱等をお客さまに供給するサービスのことです。

## 都市ガスで快適 & エコな暮らしを実現します。



### 〈TES温水暖房システムのご紹介〉

1台の熱源機で暖房も給湯も。

「リビングを足元からやさしく暖める床暖房にしたい」

「エネルギーを使うときは、省エネをした設備を利用したい」

そんな思いにお応えするのはガスでつくる温水パワー。

幅広いニーズに応えるTESシステムは、クリーンエネルギーのひとつ、天然ガスを使った温水システムです。

増改築、ご新築の際にはぜひTESシステムをご検討ください。

### 〈家庭用コージェネレーションシステムのご紹介〉

遠くの発電所から電気を運ぶのではなく、使う場所で電気をつくる分散型発電を実現できるのが、家庭用コージェネレーションシステムです。

家庭用燃料電池「エネファーム」とガス・発電給湯システム「エコウィル」は都市ガスを利用して、電気とお湯をつくり、エネルギーを効率的に使い、節電にも貢献する、最先端の家庭用コージェネレーションシステムです。

エスアイ

全口センサー搭載

# SIセンサーコンロ

「Siセンサーコンロ」の全ての機種が全口安心センサーです。安全機能いっぱいの頼れるSiセンサーコンロでいうっかりも安心です。汚れやすい天板とグリルにはお掃除がしやすくなる機能がいっぱい。グリルの機能もオープン顔負け、使いやすい両面焼き水無しグリルなら焼き魚はもちろんお菓子づくりまで、さまざまなお料理がもっと楽しく、美味しく、簡単につくれます。



## ダブル W発電 or × 太陽光発電

もっと家計にやさしく、もちろん環境にもやさしく。

クリーンでエネルギーロスの少ない、エネファーム、エコウィルに太陽光発電を組み合わせたW発電システム。地の恵み「天然ガス」と天の恵み「太陽光」を生かして、さらに経済的で環境にもやさしい理想のエネルギースタイルを実現します。

「ガス発電・給湯暖房システム」

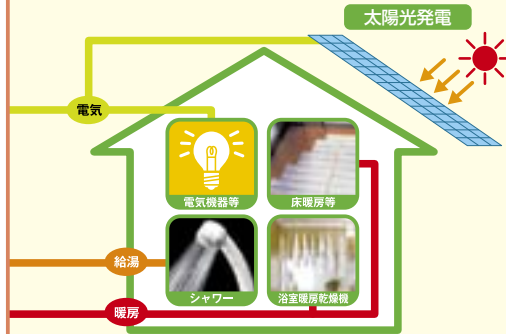


or

「家庭用燃料電池」



天と地の恵みを生かしたW発電で、  
エネルギーを効率良く使う住宅へ…



ガス料金も割安に

家中でご使用になるガスがお安くなる「湯～たるエコプラン」がご利用いただけます。

**おトク!** 湯～たるエコプラン

W発電でさらに快適

太陽光発電との組み合わせで、さらに環境に優しく、快適になります。

**おトク!**  ×  太陽光発電

**おトク!**  ×  太陽光発電

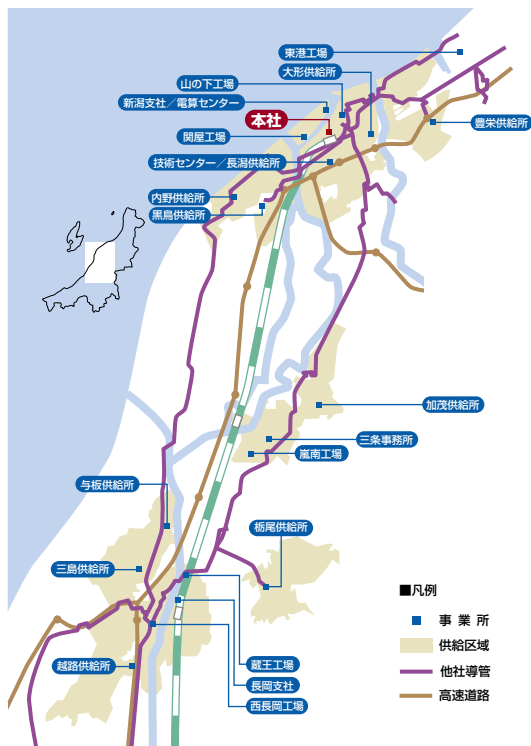
# 会社の概要 (平成24年3月31日現在)

設立	大正2年6月2日
資本金	24 億円
発行可能株式総数	96,000 千株
発行済株式の総数	48,000 千株
株主数	2,897 名
主要な事業内容	1. 都市ガスの製造、供給および販売 2. ガス受注工事の施工 3. ガス機器の販売
従業員数	377 名

## ■事業所

本社	新潟市中央区東大通一丁目2番23号
新潟支社	新潟市中央区附船町一丁目4401番地
長岡支社	長岡市西神田町二丁目1番地2
三条事務所	三条市北中1番8号

## ■事業所、工場等および供給区域



## ■取締役および監査役

(平成24年6月28日現在)

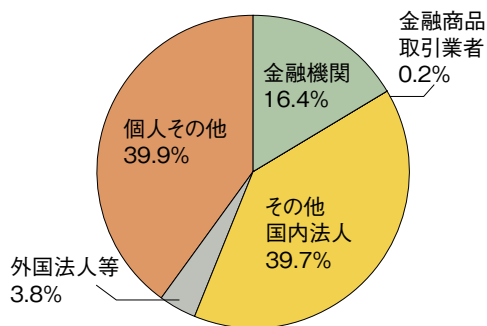
取締役社長	敦井 榮 一
取締役副社長	敦井 一 友
常務取締役	今井 眞 哉
常務取締役	平松 健 二
取締役	今井 康 晴
取締役	岩崎 孝 秋
取締役	津野 徹
取締役	小林 宏 一
取締役	並木 富士雄
常勤監査役	佐藤 雄 三
監査役	杉野 良 介
監査役	鶴巻 克 恕
監査役	安達 孝 志

# 株式の状況 (平成24年3月31日現在)

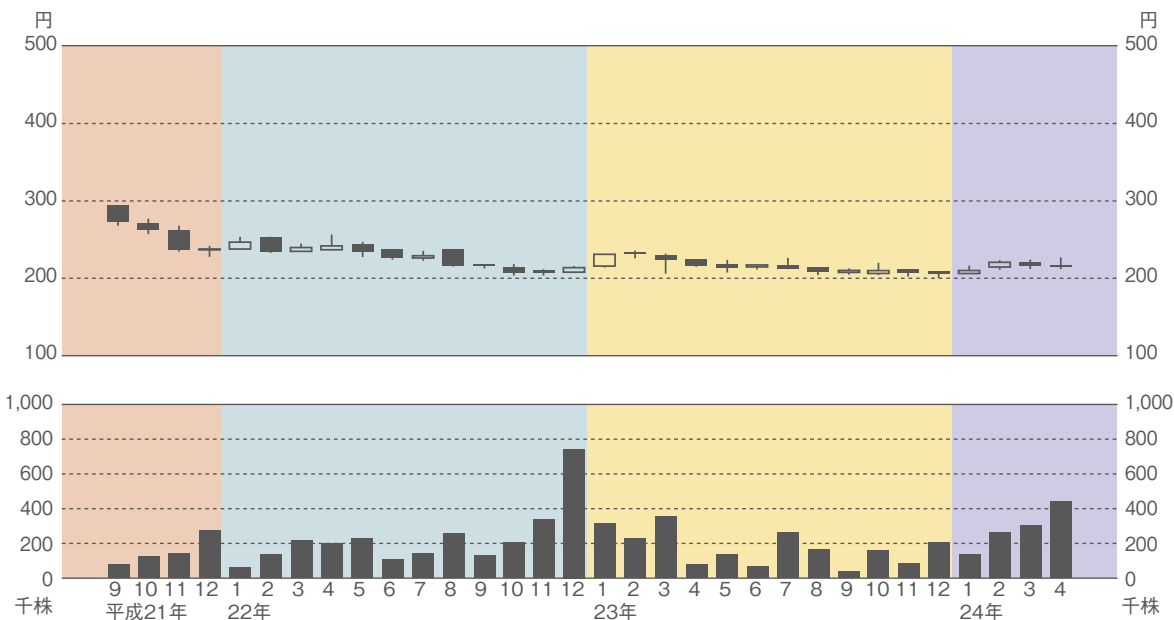
## ■大株主

株主名	所有株数 (千株)	持株比率 (%)
敦井産業株式会社	5,075	10.57
財団法人北陸瓦斯奨学会	3,477	7.24
新潟ヒューム管株式会社	2,618	5.45
財団法人敦井奨学会	2,258	4.70
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(管理信託口・79211)	1,607	3.34
ピーイーイチファイデリティロープライズストックファンド (プリンシパルオールセクターサポートフォリオ)	1,600	3.33
株式会社第四銀行	1,371	2.85
第一生命保険株式会社	1,315	2.73
三条信用金庫	1,182	2.46
敦井 一友	840	1.75

## ■所有者別株式分布状況



## ■株価および出来高の推移



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	6月中	
基準日	定時株主総会の議決権	3月31日
	期末配当	3月31日
	中間配当	9月30日
単元株式数	1,000株	
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社	

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉 2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほインベスターズ証券 本店および全国各支店 プラネットプース(みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほインベスターズ証券では取次のみとなります)	
ご 注 意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。 みずほインベスターズ証券で単元未満株式の買増請求手続きをされる場合は、事前にみずほ信託銀行が指定する口座に送金していただく必要があります。

### 公告方法

当社のホームページ(<http://www.hokurikugas.co.jp>)に掲載します。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場金融商品取引所	東京証券取引所
証券コード	9537

### 〈上場株式配当等の支払いに関する通知書について〉

租税特別措置法の規定に基づき、株主様に支払配当金額や源泉徴収税額等を記載した支払通知書をお送りすることとなっております。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした配当金計算書を同封しておりますので、平成25年の確定申告の添付書類としてご使用ください。

なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、平成25年の確定申告の添付書類としてご使用いただける支払通知書につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。



## 北陸瓦斯株式会社

新潟市中央区東大通一丁目2番23号

TEL 025-245-2211

<http://www.hokurikugas.co.jp>

